

# 令和2年度大阪府委託訓練事業に係る 大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

## 1 日 時

令和2年2月5日（水） 14時00分から15時20分まで

## 2 場 所

咲洲庁舎41階 共用会議室㊟

## 3 対象事業

- ・離職者等再就職訓練（知識等習得コースに係る自由提案科目）の協議
- ・離職者等再就職訓練（大型自動車一種運転業務従事者育成コース）の承認
- ・離職者等再就職訓練（企業実習付コース）の承認

## 4 選考委員

- ・今井 憲之（大阪府社会保険労務士会 副会長）【議長】
- ・田中 剛（大阪商工会議所 人材開発部 研修・採用支援担当課長）
- ・藤岡 健臣（独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 求職者支援第二課長）
- ・福永 卓己（独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 近畿職業能力開発大学校 能力開発統括部長）

## 5 審査方法

令和2年度 大阪府委託訓練事業 企画提案公募要領記載の審査基準に基づき、4名の選定委員会委員が書類審査を行い、令和2年度 大阪府委託訓練事業 企画提案公募要領の6の(2)審査基準の配点に基づき採点・評価した。

## 6 議事概要

令和2年度に実施する大阪府委託訓練の実施事業者を選定するため、企画提案公募を実施、応募のあった事業者の企画提案について、その内容を委員会で評議し、点数の高い順に公募科目、開講月に応じて選定した。

## 7 選定委員発言等要旨

カリキュラム内容、就職支援内容の評価、採点にあたっての考え方等について意見があった。

- ・ニーズの客観的な分析が不足している提案は評価が低くなった。
- ・提案の中には、短期間でこれだけのカリキュラムを消化できるのか疑問に思うものもあった。
- ・カリキュラムの内容をあえて絞ることで、専門的な科目の習得度が上がり、就職に有利になるのではないか。
- ・企業が求めているのは、例えば、エクセルを業務のニーズに合わせて組める人、あ

る程度使いこなせる人を希望しているが、実際に募集をかけると出来ない人の応募が多く、「採用されてから職場で教えてもらえばいい」と考えている人が多いと聞いている。

- 汎用的なスキルよりも、専門的なスキルの習得を目的とした訓練の方が、後々、就職には有利と考える。